

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有有価証券…………償却原価法

その他有価証券

時価のあるもの…………決算期末日の市場価格等に基づく時価法

(2) 引当金の計上基準について

貸倒引当金…………奨学資金貸付金の回収不能による損失に備えるため、
一般債権については貸倒実績率により、それ以外の
特定の債権については個別の回収可能性を勘案し、
回収不能見込み額を計上している。

(3) 消費税等の処理方法

税込方式

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次の通りである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	100,605,494	0	0	100,605,494
有価証券	221,160,000	0	12,480,000	208,680,000
小計	321,765,494	0	12,480,000	309,285,494
特定資産				
奨学金貸付金	173,422,869	550,000	18,463,984	155,508,885
奨学資金積立基金（定期預金）	133,700,000	11,000,000	0	144,700,000
奨学資金積立基金（有価証券）	157,518,590	0	27,625,520	129,893,070
小計	464,641,459	11,550,000	46,089,504	430,101,955
合計	786,406,953	11,550,000	58,569,504	739,387,449

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	100,605,494	2,500,000	98,105,494	0
有価証券	208,680,000	39,120,000	169,560,000	0
小計	309,285,494	41,620,000	267,665,494	0
特定資産				
奨学金貸付金	155,508,885	0	155,508,885	0
奨学資金積立基金（定期預金）	144,700,000	0	144,700,000	0
奨学資金積立基金（有価証券）	129,893,070	0	129,893,070	0
小計	430,101,955	0	430,101,955	0
合計	739,387,449	41,620,000	697,767,449	0

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次の通りである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
第351回国債（10年）	50,000,000	48,710,450	▲ 1,289,550
第367回国債（10年）	50,000,000	46,505,000	▲ 3,495,000
第369回国債（10年）	50,000,000	47,205,000	▲ 2,795,000
合 計	150,000,000	142,420,450	▲ 7,579,550

5. 引当金の内訳

引当金の内訳は次の通りである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
貸倒引当金	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、預け金、前払金および預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に示す通りである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
当座預金	6,470,696	6,488,395
定期預金	0	0
普通預金	4,277	3,178
振替貯金	154,883	174,343
預け金	0	0
前払金	0	0
流動資産合計	6,629,856	6,665,916
預り金	0	0
流動負債合計	0	0
次期繰越収支差額	6,629,856	6,665,916